

御船町議会議長 池田 浩二 様

産業厚生常任委員会
委員長 岩永 宏介

あおぞら会議の結果報告書の提出について

御船町議会あおぞら会議実施要綱第5条の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

- 1 日時 令和2年5月29日（金） 午前10時から同11時まで
- 2 場所 町道辺田見玉虫線 下辺田見地内
- 3 参加者
住民側：中熊博明氏（下辺田見区長 ）外5名
井島幸雄氏（前水利組合理事長）、横山雄一氏（横手地区代表）、井島修一氏（平原地区代表）
横山昭則氏（横手地区住民代表）、太原富士男氏（水利組合理事長）
議会側：池田議長、産業厚生常任委員会（岩永委員長、福本副委員長）、本田事務局長、井上主査
執行部側：野口建設課長、木山土木係長
- 4 会議次第
 - （1）開会（福本副委員長）
 - （2）議長挨拶
池田議長は、「本日のあおぞら会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現場での、そして少ない人数で行うこととなったが、しっかりと意見を出していただきたい」と挨拶。
 - （3）地元代表者挨拶
中熊区長は、「この地域は、人家が増えたが道路が狭く離合が困難、救急車の通行にも支障がある。また、用水路からは水が溢れ事故も度々起こっている。地元住民が安心・安全な生活ができるよう一日も早い拡幅工事をお願いしたい」と挨拶。
 - （4）現場の確認
 - ア 地点㊶（貸駐車場周辺）
幅員狭小のため道路拡幅を要望。ファミリーマート側民家前は側溝に蓋をして欲しい。また、貸駐車場周囲の樋門近くの側溝を貸駐車場側に布設替を要望。地権者とは話がついている。元々用水路ではあったが現在は水田がないため、雨水のみの排水路となっている。樋門は撤去して構わない。御船川への排水口を最も優先的に広げてほしい。



イ 地点㊸（新住宅地ゴミ収集箱周辺）

幅員狭小のため道路拡幅を要望。側溝に蓋を付けて欲しい。



ウ 地点㊹（新住宅地から六反田方面）

救急車等がUターンできない程、幅員狭小のため道路拡幅を要望。御船川側の方へ道路拡幅をしてほしい。岩男宅入口までは用地買収が必要だが、地権者も同意済みとのこと。岩男宅入口から六反田方面、酒井宅までは側溝に蓋がない。山手から土砂が流れ出てくる箇所は、管理上、集水桝を設置し、グレーチング蓋がいいのではないかとのこと。



5 議会側（議長及び産業厚生常任委員会正副委員長）と建設課との協議（あおぞら会議終了後）

- ・議会側：現地は、平成 27 年 8 月に提出され同年 9 月会議で採択の請願に係る場所で、非常に大きな予算を伴うと思われる。地域の方々も数年がかりの工事となることは承知されている。
- ・建設課：今年度に概略設計の予算が措置されている。次年度以降、実施設計を行い、それに対して、補助金が付けば工事に入っていくことになる。大掛かりな工事となる。区も交えて関係機関と協議を重ねていく。
- ・建設課：現場の側溝は用水と排水を兼ねている。用水路でもあり幅も大きく道路の一部として扱うのは難しいように思う。
- ・建設課：上辺田見地区の側溝は雨水排水処理対策事業で下水道として整備した。離合箇所を所々に整備するのであれば可能だ。
- ・議会側：全体を概略設計にのせると遅くなる。御船川へ排水する樋門周辺だけでも緊急的に対応を。
- ・建設課：水利組合、土地改良区、農業振興課、環境保全課を加えて打合せが必要。補助事業メニューがあるかどうかを調べたい。